



小国高校

vol 138

2011.8

ジャーナル

第44回 ワープロ実務検定 合格者

2 級

笠原美寿々(2年2組)

山口桃果(1年1組)

色摩千帆(1年2組)

坂上千賀(1年1組)

3 級

伊藤僚紘(2年1組)

島貫 優(1年2組)

塚原奈々枝(1年2組)

渡部優大(1年2組)

齋藤香穂(1年2組)

ワープロ実務検定とは

全国商業高等学校協会主催のワープロ実務検定試験は、実務に即したワープロの知識・活用能力、タイピング速度や、文書の作成能力を認定する資格です。「筆記試験」と「実技試験(速度・文書)」があり、それぞれ科目で80点以上が合格となります。

漢字検定 合格者

2 級



齋藤信浩 (2年1組)



佐野聡美 (3年2組)

準2級

伊藤菜記 (2年2組)

伊藤静香 (2年2組)

3 級

伊藤愛里 (3年2組)

木村勇貴 (3年2組)

植村裕斗 (2年2組)

保科光輝 (2年2組)

漢字検定とは

日本漢字能力検定協会HPより

漢字能力を測定する技能検定です。単に漢字を「読む」「書く」という知識量のみを測るのではなく、漢字の意味を理解し、文章の中で適切に使える能力も測ります。

特長1 幅広い出題分野により漢字能力を的確に測定

漢検は、漢字の意味を理解し、文章の中で適切に漢字を運用する能力を測るために、漢字の読み・書きの問題に加え、熟語の成り立ち・意味・誤字訂正・部首・筆順の問題など幅広い分野から出題しています。

特長2 記述式中心の問題で総合的な漢字能力を測定

漢検は、日常生活のどのような場面でも通用する、総合的な漢字能力を測定するため、出題形式は記述式中心となっています。

特長3 基礎から応用まで漢字能力を段階的に身につけられる級設定

漢検の級は、1～10級の12段階に分かれています。各級は小学校・中学校・高校の学習指導要領に準拠していますので、学習者それぞれの意欲や実力に応じて、目標級を設定し、ステップアップすることができます。

特長4 難易度が一定な検定問題

検定試験は、「同じ実力の人が受検すれば、つねにほぼ同じ点数になる」という難易度の一定した品質の高い問題を提供することが求められています。漢検は、検定問題の難易度が平準化されていることが、項目応答理論による科学的分析からも確認されています。